

地域全体で子どもたちを育む小平へ

市では、学校と地域の連携・協働により、地域全体で子どもたちを育む体制づくりを進めています。地域の方や保護者の皆さんが、「学校サポーター」の一員として、さまざまな活動を展開しています。

■学校支援ボランティア

各小・中学校では、ボランティアの皆さんがいろいろな場面で活躍しています。



授業のアシスタント、実技の補助などの学習支援



登下校や社会科見学、遠足などの見守り支援



花壇の整備などの環境支援



読み聞かせや図書室の整備などの図書活動支援

■放課後子ども教室(小学校)

地域の方々の企画・運営により、全小学校で、子どもたちの安全・安心な居場所として開設しています。

教室の内容は各学校区により、学習、伝統文化体験、スポーツ、音楽などさまざまです。

学童クラブと連携し、学童クラブの子どもたちも参加できます。



■放課後学習教室(中学校)

地域の方々による学習支援として、放課後や週末、長期休業期間中などに、補習やテスト前の学習、検定対策などの教室を開設しています。



学校支援・放課後子ども教室・放課後学習教室のコーディネーターを紹介します!

学校支援コーディネーターは、学校と学校支援ボランティアとの連絡調整や、学校のニーズに応じた教育人材のコーディネートなどを行っています。

放課後子ども教室(小学校)・放課後学習教室(中学校)のコーディネーターは、各学校区の放課後子ども教室実行委員会の代表として、教室実施の総合的な連絡調整役を担っています。

どちらも、教育委員会の委嘱・依頼により、地域の子どもの学びや体験の場の充実のため活動しています。

問合せ 地域学習支援課 ☎042(346)9834

学校支援・放課後子ども教室・放課後学習教室コーディネーター(学校順・五十音順・敬称略)

学校名	学校支援	放課後子ども教室	菅野 成美 廣瀬 理恵子	廣瀬 理恵子
一四小	宮本 真紀	近藤 京子		
一五小	保坂 明子	高良 恵子	片岡 洋子 村崎 恵子	村崎 恵子
花小金井小	五十嵐 直子 都島 真理	甲斐 圭美	撫養 英子 渡部 真弓	栗野 祐美
四小	岸 國男 濱村 美紀子	下村 咲子	磯貝 京子	石山 ちよみ
五小	北村 明美 山田 円	羽下 明美	河北 真弓 込戸 花織	木村 松子
六小	肥沼 宏子 佐々木 順子	大瀧 幸子	菊地 ゆみ 羽根田 厚子	石破 正恵
学校名	学校支援	放課後学習教室		
一中	布 昭子 保坂 昭子	布 昭子		
二中	寺戸 有子 布 昭子	藤川 喜久男		
三中	大室 なごみ 北村 明美			
四中	今村 泰子 永坂 泰子	今村 泰子		
五中	毛利 弘美			
六中	櫻井 清子 東宮 聡子	櫻井 清子		
上水中	高橋 雅子	吉岡 則子		
花小金井南中	杉谷 さつき 高橋 良枝			

平成31年度就学特別支援学級・学校など就学相談

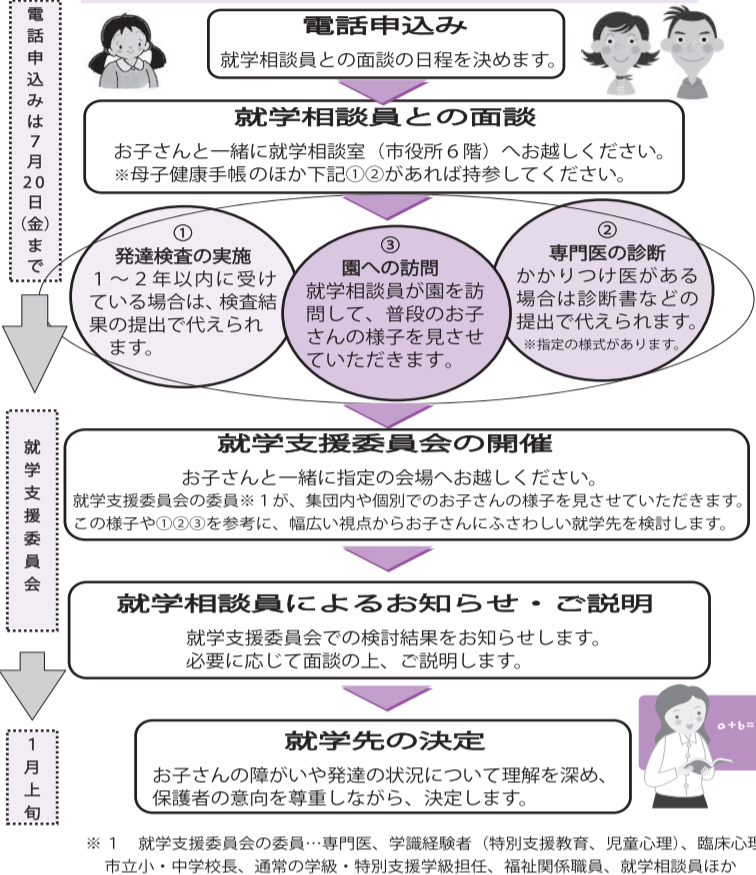
平成31年4月に小学校、中学校へ就学するにあたり、心身に障がいの心配があり、特別な支援を必要とするお子さんの就学先について相談を受け、適切な就学を支援します。

市立小・中学校特別支援学級または都立特別支援学校への就学、特別支援教室へ入室をお考えの保護者

現在、お子さんが身体的理由で就学猶予または免除を受けていて、平成31年4月からの就学をお考えの保護者
申込み 7月20日(金)までに問合せ先へ

問合せ 学務課就学相談室 ☎042(346)9593

就学相談の進め方とスケジュール



給食費の納め忘れはありませんか

保護者の皆さんに納めていただく給食費は、食材の購入にあてられています。そのため、未納付が多くなると、食材の購入や献立内容にも影響がありますので、給食費の計画的な納入にご協力をお願いします。

市立小・中学校への留守番電話の導入について

教員の長時間勤務の常態化が社会的にも大きな関心を集める中、教員の業務負担の軽減を図り、教員一人一人が心身ともに健康を保ち、やりがいをもって職務に従事できる環境を整備することは重要な課題となっています。

そこで、教員の業務負担軽減の取組の一環として、市立小・中学校に留守番電話を導入しました。

保護者・地域の皆さまにおかれましては、本件の趣旨につきまして、何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

留守番電話による応答時間

平日	小学校:午後6時から翌朝7時30分まで 中学校:午後7時から翌朝7時30分まで
土曜・日曜・祝日等	終日※1
長期休業期間中	正規の勤務時間※2を除く時間帯
年末年始・夏季休業期間中の学校休業日・振替休日	終日

※1 授業や学校行事などを実施する場合は、この限りではありません。
※2 原則として午前8時15分から午後4時45分まで。学校によって多少前後する場合があります。

いじめに関する土曜電話相談

教育相談室では、市内の児童・生徒のいじめや不登校に関する電話相談を受け付けます。どんな小さなことでも結構です。お気軽にご相談ください。

とき 6月23日(土) 午前9時~午後4時30分

問合せ 小平市教育相談室 ☎042(343)9411

すべての子どもたちが生き生きと育つ小平へ~小平市の特別支援教育~

このコーナーでは、「すべての子どもたちが生き生きと育つ小平へ」を目指して取り組んでいる市の特別支援教育について紹介しています。

特別な支援を必要とする児童・生徒には、その時点で最も確かな支援が必要です。市では、さまざまな学びの場において特別支援教育を実践しています。

特別支援教育の場
児童・生徒の実態や変容に応じた学びの場

①知的障がい特別支援学級
一四小、二小、四小、五小、九小、十二小
一四中、二中、三小、五中、花小金井南中

②通級指導
二小(きこえとことば)、四中、上水中
③特別支援教室
小学校全校
中学校は平成33年度までに設置

④専門スタッフ
介助員
特別支援教育支援員

⑤専門家
スクールカウンセラー等

⑥通常学級での対応
教室環境の工夫等

【知的障がい特別支援学級】
一人一人の児童・生徒に合わせて、基本的な生活習慣の確立、自分で行動する力の育成、社会生活に必要とされる知識、態度、技能を身に付ける指導を行います。この他に、通常学級の児童・生徒や地域との交流を通じた学習を進めていきます。



【通常学級】
小・中学校の通常学級に在籍している障がいが軽度の児童・生徒に対して、各教科などの学習を通じて特別な指導を行います。市では、中学校で情緒障がいなどの生徒を対象とした指導と、小学校で難聴・言語障がいの児童を対象とした「きこえとことばの教室」での指導を行います。

【特別支援教室】
発達障がいなどで特別な支援が必要な児童に対して、教員が巡回して指導を行います。通常学級に在籍しながら、校内の特別支援教室にて、個別指導やグループ指導を行います。

【通常学級】
通常学級で特別な支援を必要とする児童・生徒に対しては、介助員や特別支援教育支援員などの専門スタッフが支援を行ったり、学級担任や授業担当者がスクールカウンセラーや臨床発達心理士などから専門的な助言を受けて支援を行います。

